

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書（実績）					
提出区分	実績	整理番号	4	課題区分	C
横断的な課題		人々が、交流し活躍する暮らしの推進			
地域重点政策		北信州に生まれ・育ち・集まる人々が、交流し活躍する暮らしの推進			
実施機関		北信地域振興局		担当課	所属
事業名		移住推進担当者スキルアップ研修事業			企画振興課
				電話	0269-23-0201
				E-mail	hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	北信管内への移住者を増やすため、市町村移住担当者のスキルアップを図る。			
	現状と課題	【現状】 ・移住施策は市町村が主体となり取り組んでいるが、知名度やノウハウにばらつきがあり、効果的に進んでいない。 ・市町村により抱えている課題や取組状況に差がある中、担当者間の情報共有・連携検討の機会が限られている。 【課題】 ・全国的に移住施策が進み、人口の奪い合いとなっている中、市町村単独でなく、相互に協力・連携して、地域一体的に取り組む必要がある。 ・昨年度、講師として招いた東京の移住相談員からは、「雪景色の北信を体感することができ、体験を踏まえて相談者へ北信地域を紹介できる」と成果があった。 ・北陸新幹線敦賀延伸に伴い、関西方面に北信地域の魅力を発信をしていく必要が高まっており、大阪・名古屋事務所の信州暮らし案内人を講師として招き、市町村担当者と情報交換や、管内現地視察を行い、県と市町村との連携を進める。			
	内容 (変更後の内容)	【移住推進担当者スキルアップ研修事業】 市町村の課題や取組などの情報共有・連携を図るとともに、移住推進に係る先進的事例を学ぶことにより、市町村移住担当者のスキルアップを図る。 ＜概要＞ ○意見交換及び現地視察会の実施 講師：県大阪・名古屋事務所信州暮らし案内人 参加者：市町村移住担当者 概要：講師を冬（1月）の北信地域に招き、市町村移住担当者と意見交換や現地視察会を行う。最新の移住者情報を得るとともに、信州暮らし案内人に冬の北信地域を体感してもらうことで、関西・東海エリアから北信地域への移住を推進する。 ＜実績＞ 令和7年1月22日（水）14:00～16:00 北信合同庁舎（意見交換会） 参加者：17名 23日（木） 9:00～15:00 北信管内視察（現地視察） 参加者：6名			
	事業期間	令和6年12月 ～ 令和7年3月			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	移住推進担当者スキルアップ研修事業	情報交換会及び現地視察会の開催	68,630	旅費68,630（名古屋事務所-中野市26,350円、大阪事務所-中野市42,280円）	
合 計		68,630			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	アンケートによる研修会の満足度上位2つの割合		6割以上	10割	● 達成
					○ 一部達成
					○ 未達成
事業実績・成果	【情報交換会】 市町村移住担当者が最新の移住者情報を得るとともに、移住相談員等との関係構築ができた。 【現地視察会】 移住相談員が移住相談で役立つ情報や、冬の北信地域の状況等について認識を深めていただいた。 【移住相談員の意見】 ・移住者に関心の高い子育て支援施設の他、スーパー等の生活環境を視察出来て、有意義な時間となった。 ・移住者の体験談も伺うことができた。今回の経験をもとに相談者に北信地域を紹介していきたい。 ・市町村の皆さんと、いろいろ情報交換できたことも大きな財産。引き続き連絡をとっていきたい。				
今後の方向性	引き続き、移住相談員の現地視察や管内市町村が抱える課題・取組みの情報共有を行うとともに、移住に関する先進事例の学習機会も確保				